

第 1 回 幌 延 町 教 育 委 員 会 議 会 議 録

日 程	令和 6 年 1 月 23 日	開会 10 時 40 分 閉会 11 時 05 分	場 所	役 場 3 階 委 員 会 議 室	
出席委員	委員 澤 谷 敦 美	教育長 青 木 順 一	参 与	伊藤教育次長 田村次長補佐	
	委員 前 田 雅 信			会議録作成者 椿係長	
	委員 佐 藤 友 子				
青木教育長	足元悪い中、出席していただきまして本当にありがとうございます。 只今から第1回、幌延町教育委員会議を開会したいと思います。 本日の出席、教育委員は3名です。 会議時間については、1時間程度を目処にして進めていきたいと思 います。 前回会議録の署名について出席委員にいただきました。 会議録作成については、椿係長にお願いしたいと思います。よろしく お願いします。 諸般の報告については、議案書の会議日程表の次ページの紙面におい て報告といたします。 まず私から、お手元のレジュメに沿って報告事項も含め、御挨拶申し 上げたいと思います。 改めまして、新年明けましておめでとうございます。今年もよろしく お願いいたします。 おめでとうございますって言う場合ではなく、能登半島の方で は1月、地震が起きて、そして飛行機の事故など、いろいろ波乱の幕開 けだったと思います。 令和6年ですが、よく出てくるものが甲辰。 諸説あるかと思いますが、調べてみると、こんなふうに出ていまし た。 甲ってどんな意味かというと、「殻」なんですね。堅い甲羅のことを 指していて、そこから芽が出てくるところが象形文字で表されている。 丁度、種から芽が出てくる年。何か古い体制から新しい体制が芽吹い てくる、まさに今の教育の状況かなと。何か新しいことが沢山始まっ ています。 あと辰は、昇り上がっていくと。この新芽からそれがどんどん伸びて いるのですが、龍というのは真っすぐ上がっていかなところもあ って、紆余曲折しながら上がっていくと。 いろいろ問題課題もあるかと思いますが、今後も、皆さんと一緒に、 今年、課題解決していければと思っております。 それでは、まずレジュメの2番目、書いてあるとおりです。人事の季 節がやってまいりました。 管理職の人事が仮内示に向けてで進んできております。 最終協議が1月26日、今週金曜日に行われます。これで管理職の人事 は仮内示ということになります。 年数が重なっている管理職が、何名かおりますので恐らく異動になる かと思ひます。 そのあと、一般人事ということで管内異動についても、今ちらほら問 合せがあるところです。 それとこの前に校長会議、教頭会議ありまして、学校、3学期無事ス				

伊藤次長	スタートしましたということで報告がありました。 子ども、先生も大きな怪我もなく、事故もなく、スタートしましたが、コロナ、先生が1名と管理職が1名ということで、まだ落ちついてないなあという感じがします。 コロナもそうですし、インフルもまた増えてくるかと思います。 あと登校できない中学生2人、また続けて登校ができていないのですが、スクールカウンセラーの方と、連携しながら、引き続き支援していきたいと思いますということで報告がありました。 これは遅ればせながら、学校の内容を報告しておきます。 3つ目です。文部科学省作成の動画、令和の日本型学校教育を推進する地方教育行政の充実に向けてというものです。 文科省が7月に報告書を出しています。 これだけの、60ページの報告書が出ているのですが、こちらについて1月に入って、道教委から、こういうものが出ていますということで、少し遅れて情報提供ありました。これからの教育行政、具体的に令和の日本型学校教育法に基づいた教育行政の在り方、これが載っておりますので、後ほど20分程度、これを20分でまとめて説明しているので、動画を一緒に見ていきたいと思っています。 最後4つ目です。令和6年度幌延町の教育行政執行方針の案を作っております。 本日配付してあると思いますが、何か色が沢山ついていて申し訳ありません。 2月の教育委員会で、御意見を受けたと思っています。 ポンチ絵が1枚ありまして、2枚目に色がついているのですが、赤色が今年私の方で変えた箇所です。 大きくは変えてないです。 表現だけ、こちらの方がよいかということで変えています。 青い字が少し入っているところがあるかと思うのですが、これは校長会教頭会で頂いた意見を参考にして、青い文字で、変えておりますので、これを本日持ち帰って、次の2月の教育委員会議で御意見頂きたいと思っています。 その御意見を頂いた結果を得て、合意を頂いてこの案を取りたいと。そして議会、後に地域住民の方に公表していきたいと思っています。 これをもとにして各学校が、学校経営案とか作っていくと思いますので、その前に見ていただきたいと思います。 先程言ったとおり大きくは変わっていません。 昨年とか大きく変わったというところは、柱が3つになりました。 昨年まで4つ柱がありました。 3番目の生涯スポーツが一本、4つ目に、芸術文化振興ということで、4つの柱があったのですが、今年それをまとめて、なるべくコンパクトに3つの柱ということで示しております。 また2月のときまでに見ていただければなと思います。 よろしくお願いいたします。 それでは、協議事項に入りたいと思います。 本日ですが、協議案1件ということでお願いいたします。 それでは、協議案第1号令和5年度全国体力運動能力運動習慣等調査北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について、事務局からの説明をお願いします。 協議案第1号令和5年度全国体力運動能力、運動習慣等調査、北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について事務局より御説明いたします。 本件は、北海道教育委員会が令和5年度全国体力運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領に基づき、市町村別の結果を、北海道版結果報
------	---

告書へ掲載し公表することについて、各市町村教育委員会の同意を求めるものであります。

本調査は全国の小学5年生と、中学2年生の全員を対象に、握力や上体起こし、シャトルラン、ソフトボール投げ等の種目を行うもので、北海道版結果報告書へ、掲載内容は、全国学力学習状況調査と同様、調査結果をもとに、道教委による市町村名を明らかにした公表の基本フォーマットにより、市町村単位で作成された資料が掲載されるものです。

別冊の資料を御覧ください。

こちらの1ページ目ですが、本年度実施した結果分析については、現段階で公表されておりませんので、参考までに、前年度のフォーマットを載せてございます。

ですから、この1枚目については、前年度の結果と、いうことで、今年度の結果もこのような形で掲載されるという形になります。

そして2枚目3枚目が、今年の結果になっております。

これらをまとめたものが、市町村別結果ということで1枚目のレーダーチャート等に落とし込まれると、今後そのようなことで作業が進んでいくという形になります。

今回は事前の同意ということでございます。

2枚目については小学校5年生の結果となっております。

実技集計のみの掲載となっておりますが、小学校5年生男子では、体力的な結果についてはなかなか優秀な成績だったということで10種目中、9種目が全国平均を上回っています。

全国平均を50とした場合の、対比の表になっておりまして、小学校5年生男子については、9種目が全国平均を上回っているということです。

残念ながら50m走については全国平均を下回っているという結果が出ております。

続きまして女子小学校5年生女子ですが、こちらの方も、10種目中9種目が全国平均を上回っているということでございまして、大変優秀な成績でございました。

女子についても、50m走が全国平均を下回っていたということで、男女ともに50m走が下回っていました。

男子の方は、前屈が1番、全国平均よりも上回っている数字となっております。

女子の方はソフトボール投げが、全国をはるかに上回っているような結果になっているという結果が出ております。

続きまして3ページ目です。

こちらの方につきましては中学校2年生の幌延町の成績となっております。

中学校2年生男子につきましては、10種目中、9種目が全国平均に届かなかったという結果となっております。

特に50m走の全国との開きが、非常に大きいという形です。

全国に届いた握力についても、全国平均と同じ数値なのですが、握力が、唯一全国平均に届いた数字という形になっていまして、この辺をどうしていくかというところで今、差を縮めるために、学校の方でどう対策をとっていくかというところで体育の先生を中心に今検討しているところです。

それから中学校2年生の女子です。

中2の女子につきましては、10種目中、6種目が全国平均を上回ったという形になります。

やはり、中2の女子につきましても50m走が平均に届かなかったということでございまして小学生中学生ともに、50m走が全ての学年で、男女もそうですが全国下回っているという状況でございました。

中2の女子で1番握力が、全国平均をはるか上回っているというよう

	結果になっています。 各学校このデータも参考にしながら、体育専科の先生も配置されていますし、幌中の方にもスペシャリストということで体育の先生が配置されていますので、その辺で、今後の対策を練っているというような形になっております。 以上掲載への同意、可否について、御協議を頂ければと思います。 説明は以上です。
青木教育長	只今説明がありました協議案第1号について、質問意見等ございませんでしょうか。
佐藤委員	中学2年生のところで持久走というのがありますが、これは行ってないのでしょうか。こちらの表レーダーでは、20mシャトルランという項目がありますが。
田村次長補佐	この辺は選択協議だと思います。
青木教育長	持久走ですので、他のところで、例えばシャトルランで見られると思います。
澤谷委員	これは同じ日に実施されているのでしょうか。 標本数が少し違うので、同じ日ではなくて違う日で休んでいる子がいたから少ないとかでしょうか。
青木教育長	体育の授業で実施しているので、例えば50m走るときにたまたま休んだ子がいたとか、そういうことで標本数が違うのかと思います。 他はどうでしょうか。 あと中身についてどうでしょうか。 50m走が、やはり小中、これから体育の授業で、補っていくところかと思います。 それでは、今説明のありました協議案第1号、掲載についてですが、原案のとおり決定することに異議はございませんか。
各委員	はい。
青木教育長	異議なしと認めまして原案のとおり決定させていただきます。 それでは、以上で提出された案件については全て終了といたします。 第1回教育委員会議を終了させていただきます。 お疲れさまでした。 以下、余白